

【教員の教育研究業績等】

氏名	長谷川 恭子	所属	幼児教育学科	職位	准教授
研究分野	教育学関連分野	学位	修士(音楽教育)		
資格・免許	中学校教諭専修免許状(音楽)、高等学校教諭専修免許状(音楽)				
担当教科	音楽・身体表現、音楽・身体表現(指導法)、表現とアート、教育実習指導Ⅰ、教育実習Ⅰ、保育内容(音楽表現Ⅰ)、保育内容(音楽表現Ⅱ)				
教育上の能力及び職務上の実績に関する事項					
事 項					年月日
1 教育方法の実践例 身近な音をモチーフとした音楽表現の創作(サウンド・スケープ) わらべうたによる模擬保育の検討・実践 童謡をモチーフとした総合表現活動					平成28年4月～ 平成29年4月～ 令和元年9月～
2 作成した教科書、教材 「研究業績等に関する事項:著書」に記載					
3 教育上の能力に関する大学等の評価 学生による授業アンケート(5段階)において、平均4を上回る評価を得た。(実践女子大学)					平成28年度、平成29年度
4 実務の経験を有する者についての特記事項 文部科学省 教科用図書検定調査審議会専門委員 実践女子大学 公開市民講座『現代の生活デザイン』第4回 「暮らしをデザインする心理学」 秋草学園短期大学主催 所沢市・狭山市後援 潜在保育士就職支援研修会 講師 秋草学園短期大学主催 現職保育者研修会 講師					平成26年度～平成28年度 平成26年12月13日 令和元年9月6日 令和2年2月
5 その他 科学研究助成事業 基盤研究(C)「音楽の協同性に着目した幼小接続の音楽活動プログラムの実証的研究」(研究機関 2014～2016年度) 分担研究者 (2016年度のみ)					平成28年度
研究業績等に関する事項					
著書、学術論文等の名称		単著 共著 の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	
(著書) 1. 保育原理—保育士と幼稚園教諭を志す人に— 2. 保育の表現技術実践ワーク—かんじる・かんがえる・つくる・つたえる— 3. 保育・教職実践演習—自己課題の発見・解決に向けて 4. 小学校教諭のための歌唱共通教材ピアノ伴奏集 映像で弾き方が確認できる QRコード付き 5. 音楽教育研究ハンドブック		共著 共著 共著 共著 共著	平成26年6月 平成28年3月 平成28年8月 平成31年3月 令和元年9月	東信堂 保育出版社 萌文書林 学研プラス 音楽之友社	
(学術論文) 1. 江古田小学校における桜井富夫の読譜指導—低学年に着目して— 2. 幼児の音楽教育における「美しさ」の在り方に関する一考察 3. 就学前教育における鑑賞活動の在り方について—保育園における実践の分析をとおして— 4. 「就学までに必要な育ち」に寄与する音楽教育の実践的研究—わらべうたとピアノ鑑賞による継続的音楽活動を通して— 5. 幼児の音楽表現における段階的・継続的指導の実践に関する一考察 —豊かな表現による歌唱活動に着目して— 6. 保育および初等教育における幼小接続を目指した〈鑑賞〉についての一考察—保育における〈鑑賞〉の在り方を視点として—		単著 単著 単著 共著 共著 共著	平成23年12月 平成28年3月 平成29年3月 平成29年9月 平成30年3月 平成31年3月	日本音楽教育学会音楽教育学第41巻第2号(pp.1～12) 実践女子大学生生活科学部紀要第53号(pp.49～58) 平成28年度全日本音楽教育研究会大学部会誌(pp.8～14) 川村学園女子大学 子ども学研究年報第2巻(pp.83～96) 実践女子大学生生活科学部紀要第55号(pp.35～41) 秋草学園短期大学紀要第35号(pp.79～90)	

(その他:話題提供)			
1. パネルディスカッション「歌唱指導における唱法の問題」	共同	平成21年11月	日本声楽発声学会第11回教育部会(東京芸術大学音楽学部)
2. ラウンドテーブル「『幼小接続』の鍵としての音楽教育の役割-『音楽の協同性』に着目して-」	共同	平成28年10月	日本音楽教育学会第47回横浜大会(横浜国立大学)
(その他:演奏)			
1. 幼児の親しむ音楽研究会(幼児向け音楽会)	共同	平成21年3月25日	松本記念音楽迎賓館
2. Frühlingskonzert～春のコンサート～	共同	平成28年3月12日	紀尾井町サロンホール